

事務事業名		健康相談事業		会計		一般会計		実施区分						
H28担当課等名		保健課		H28係等名		保健指導係		H27係等名		保健指導係				
基本計画上の位置づけ		政策		3		健やかに安心して暮らせるまちづくり		施策		31		心と体の健康づくり		
目的	対象(誰・何を)		一般市民		指標名及び単位		27年度数値							
	意図(どういう状態にするか)		①市民が気軽に心や体の健康について相談ができ、早期に適切な対応をする ②治療の必要なケースを、早期に発見して医療へ繋げる		対象指標		住民人口 人		102223					
	向上させたい上位施策の成果指標		心身ともに健康であると感じている市民の割合 %											
目標	種別		指標名及び単位		27年度計画		27年度実績		28年度計画		28年度見込み		備考(指標変更など)	
	成果指標		相談回数		1,500回		1,400回		1,500回		1400			
	成果指標		人数		26,354人		23,000人		26,839人		24000			
定性目標														
事業概要		<p>心身の健康に関する相談に応じて、健康増進や疾病予防のために個人の生活に合わせた支援や助言を行う。相談は、保健課窓口や各自治振興センターにて随時実施。様々な面で変動の多い現代は、家庭でも社会でも常に多くのストレスにさらされている。労働や活動などによって生じた心身の疲労を適切に解消するために、気軽に相談できる「こころの相談窓口」を開設している。第2・4月曜日、予約制で精神保健福祉士が対応している。</p>												
事業内容		名称		活動指標										
27年度事業内容		1 随時健康相談の機会を捉え実施する 2 精神保健福祉士による「こころの相談窓口」の開設 3 ほっ湯アップルにおける看護師の健康相談事業 4 電話等による相談 5 自殺予防対策に関する講演会の開催 6 自殺予防対策に関わる人材育成		相談回数・人数 講演会開催数		1、486回5,178人 2、21回31人 3、220回16,299人 4、567回1,429人 5、0回 6、4回135人								
事業コスト		26年度決算額		27年度予算額		27年度決算額		28年度予算額		特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		4,064		3,944		3,802		3,598		[26特定財源](県)健康増進事業補助金(国1/3、県1/3) 307千円、(県)自殺対策緊急強化事業補助金(10/10) 665千円 (そ)諸収入(健康相談事業負担金) [27特定財源](県)健康増進事業補助金(国1/3、県1/3) 248千円、(県)自殺対策緊急強化事業補助金(1/2) 315千円 (そ)諸収入(健康相談事業負担金) [28特定財源](県)健康増進事業補助金(国1/3、県1/3) 322千円、(県)自殺対策緊急強化事業補助金(1/2) 321千円 (そ)諸収入(健康相談事業負担金)				
国庫支出金														
県支出金		972		565		563		643						
起債														
その他		500		200		500		200						
一般財源		2,592		3,179		2,739		2,755						
人件費計(千円)②		13,769				13,769								
正規職員所要時間		3,700				3,700								
臨時職員所要時間		500				500								
総事業費①+②		17,833		3,944		17,571		3,598						
事業内容・目標達成状況の振り返り		<p>随時での健康相談は、昨年とほぼ同様の回数を実施できた。自殺予防に関しては、地域で身近な民生委員や教職員に対して、自殺の原因でもある精神疾患について、正しい理解と対応を研修する講演会を実施することができた。</p>												
改革改善の考え方		<p>①問題点 自殺対策にかかる庁内連絡会議等の開催 ②改革提案 自殺予防につながる内容の講演会を開催した。今後も関係者との協議・調整を進めるとともに、ゲートキーパー講習会を計画する。</p>												